

# おおま

No. **110**

令和3年8月1日発行

議会だより



大間小学校運動会

## 主な内容

6月定例議会

○令和3年 第2回定例会

P 2

○2議員が一般質問

P 3～4

○全員協議会・特別委員会

P 5

○特別委員会視察報告・編集後記

P 6

# 第2回 6月定例会

令和3年第2回定例会を6月8日開会し、6月11日に閉会しました。  
本議会に提案された議案9件はすべて原案とおり可決しました。

## 令和3年度 補正予算

### 一般会計

歳入歳出それぞれ1億2419万円を追加し、歳入歳出予算総額43億4704万円とした。

### 歳入の主なるもの

#### 国庫支出金

- 国庫負担金
- ・低所得子育て世帯生活支援給付費負担金380万円計上。
- ・低所得子育て世帯生活支援給付費事務費負担金100万円計上。
- ・新型コロナウイルスワクチン接種費負担金95万円計上。
- 国庫補助金
- ・自衛的燃料備蓄推進事業費補助金7854万円計上。
- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金370万円計上。

### 歳出の主なるもの

#### 民生費

○繰入金で財政調整基金繰入金3600万円取り崩し。

- 社会福祉費
- ・(仮称)複合施設の建築に伴いまして、監理業務委託料139万円、造成工事1000万円、建築工事8500万円計上。
- 児童福祉費
- ・低所得子育て世帯生活支援特別給付事業補助金380万円計上。

#### 衛生費

- 予防費
- ・新型コロナウイルスワクチン接種委託料95万円計上。
- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制強化委託料85万円計上。

#### 土木費

○下水道事業特別会計繰出金899万円減額計上。

#### 予備費

○財政調整により47万円減額計上。

#### 債務負担行為補正

○(仮称)複合施設の建築に伴いまして、監理業務委託料及び建築工事の令和4年度までの限度額を追加するための提案。

#### 介護保険

○歳出の組み換え補正であり、委託料で介護システム改修委託料208万円追加し、予備費で208万円減額計上。

#### 下水道事業 特別会計補正予算

○歳入歳出それぞれ899万円減額し、歳入歳出予算の総額を

2億1253万円とした。

#### 水道事業 会計補正予算

○職員の人件費精査に伴う人件費の補正であり、収益的収入及び支出の営業費用27万円、特別損失2万円それぞれを追加し、収益的支出の総額1億6277万円。

#### 専決処分

○戸籍情報システム改修事業、戸籍附票システム改修事業、材木漁港水産物供給基盤機能保全事業に係る歳入歳出予算の経費を令和3年度に繰越。

○大間町税条例の一部改正。

○大間町固定資産評価審査委員会の条例の一部改正。

○大間町半島振興対策実施地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正。

○地方交付税、地方消費税交付金等の確定及び財源調整の予算措置。

○社会保障・税番号システム整備費補助金の確定に伴う財源調整の予算措置。

#### 特例に関する条例

※「笑顔満開のまちづくりを目指す政策」実現のため、一定期間において特別職職員の給料月額の特例を定める。

#### 条例の一部改正

※新型コロナウイルス感染症に関する保険税の減免申請書の提出期限の特例期間が延長されたことに伴い、大間町国民健康保険税条例の一部改正。

※0歳から15歳までの子供に係る医療費について、入院等による食事療養分についても同等の扱いとし、当町における子育て世代を支援するための施策の一環として、大間町子育て応援医療費給付条例の一部改正。

# 一般質問



野崎 信行 議員

質問時間 60分

す。

**問6** 「北通り地区 大間・風間浦・佐井」に障害者施設誘致について

**町長答弁**

法人等が当町において、施設運営をしたことと、施設運営をしたこととでは拒否するものではないが、町が施設を誘致するということについては考えておりません。

**問7**

「新築住宅及び中古住宅補助金」について

**町長答弁**

県内自治体の実施状況と財源等を調査し当町に適した施策を検討して行きます。

**問8**

東京圏から青森県へ移住支援金について。

移住支援金最大100万円を支給する。

**町長答弁**

実績が出ておりませんが、県と連絡し周知等を行ってまいります。

**問9**

大間小学校の子供達を守るため通学路にもっと「ガードレール」を設置すべきである。

**町長答弁**

通学路の安全対策につきましましては、交通関

係機関と連携しながらどのような対策が有効かを検討してまいります。

**問10** 「ヤングケアラ」調査について

**町長答弁**

今後、国からの通知等により関係機関と連携をとって町の体制を整えてまいります。

**問11**

内閣府は、少子化対策の一環として、新婚世帯に60万円を上限に補助する方針である。

大間町でも広く活用すべきである。

**町長答弁**

来年度に向けて積極的に検討してまいります。

**問12**

佐井村には、県文化指定がある。大間町も「蒼前石・天妃様」を推薦し、県文化指定にすべきである。

**町長答弁**

町として蒼前石、天妃様を現在は推薦する予定はございません。

**問13**

国土交通省の「新しい町づくりのモデル都市」にむつ市が選ばれた。大間町も「岬都市づくり」として応募す

べきである。

**町長答弁** 他市町村の動向を注視してまいります。

**問14**

この2年、内山公園・内山展望台に野犬対策のためロープが張られ観光ができない状況にある。早期に野犬対策を完了させ観光再開させるべきである。

**町長答弁**

安全が確保できしだい観光再開をしたいと考えております。

**問15**

経済産業省などが再生可能エネルギーで発電した大量の電気を首都圏・関西に送る送電網の増強を検討している。北海道と関東を結ぶルートに大間町も加盟・参加させてもらうべきである。

**町長答弁**

国、事業者における課題であり、町が要望する立場ではございません。

**問16**

フェリー乗船客には、高齢者が多い。客室に長椅子、壁に起き上がるための手すりなどの設備をし、ご老人に優しいフェリーとして運行すべきである。

**町長答弁**

今後、運航事業者と協議を行いながら検討してまいります。

**問17**

65歳以上の高齢者が支払う介護保険料が月額6千円を超えた。町は、固定資産税増加のため風力ソーラーの増加推進をし、高齢者の介護保険料を安くする努力をすべきである。

**町長答弁**

固定資産税は、一般会計であり介護保険料とは性質の異なるものであります。固定資産税収入が増加しても、介護保険料が安くなるというものではないです。

**問18**

「町民・商品券配布」について

佐井村では、1万円の生活支援商品券を配布する。大間町もすべきである。

**町長答弁**

今年度は、商工会主催の商品券の販売も予定されております。

39の質問の中から18を掲載いたしました。

**問1** 「農免道路」「中山間道路」無電柱化について

**町長答弁**

現段階では、町で取り組む計画はございません。

**問2**

「地域おこし協力隊」について

**町長答弁**

必要であれば募集に向けた検討を行って行きます。

**問3**

「赤字のフェリー」テレビ会議開催について

**町長答弁**

オンライン会議を実施する環境は整備されておりますので考えて



# 一般質問



堺 祐介 議員

質問時間 45分

## 新型コロナウイルスについて

**問一** ワクチン接種のキャンセル等で残ったワクチンの活用方法は？

**町長答弁** 町内の保育士等を対象にキャンセル分を接種。

今後は、教職員も対象とし進めて行く予定。

**問二** むつ保健所管内の新規感染者が発生した場合に、町民の皆さまへ不安にさせないためにも、様々なツールを使い、メッセージや情報を発信する必要があると思うが、町長の考えは？

**町長答弁** 感染者の特定につながる詳しい情報は発信できない、現時点で早急に対応できるのが、防災無線今後も防災無線を活用して行く。

**再質問** ホームページ等も活用。ホームページが5月6日以降更新されている

ない(新型コロナウイルス関連の情報)。

**町長答弁** そこまでは私で、実は点検していませんでした。

今後は、随時更新する、あるいは1日毎更新できるものは更新して行きたい。

**再質問** ホームページの管理は、各課が担当しているのか？

**企画経営課長答弁** ホームページは、各課で更新している。

**再質問** 各課で早く情報を発信できるメリットもある。有効活用されればスマートフォンで、いつでも情報を確認できる。

**町長答弁** SNS等の活用は？

**再質問** 今後検討課題。

**再質問** 町は、感染者が出て、情報は発信しないとして、これは個人情報特定されるからとそれは、もちろんです。町民が安心できるメッセージ、感染者は出

ましたが、広がることは無いことを発信しなければ、不安と憶測が広まります。それで困惑する方が増えていきます。

**町長答弁** 県の指示に従っている。誹謗中傷を受けたりするのが非常に怖い。私は、今まで通りでいいじゃないかと。結果的に各市町村で、詳細に発表するとなれば、従わざるを得ない。

**再質問** 感染者に関しては当然です。県の調査によると、町村別で5月30日に公表はされています。

この数字も県の表示が1人から10人と10人なのか1人なのか、逆に不安を煽るような数字そこに関して、感染症予防をちゃんとして、暮らしてくださいというメッセージを言葉と声の両方で発信しさらに感染した方の個人情報特定されなければならぬと思います。

**問二** 町内の飲食店がコロナ禍で、営業が大変な状況ということで、町に請願書を提出しました。

今後、飲食店にどのような対応をするのか？

**町長答弁** 請願書を受け、現在、経済支援対策を進めているところです。

**問一** 具体的に財政健全化するためのどのようなことを行うのか？

**町長答弁** 財政シミュレーションで予定の各事業は、公共インフラや教育な

ど各分野において必要であり大変な重要なもの事業につきましても、時期等は、今後の財政状況によっては、変更となる場合もあるが、予定どおり実施する方向で進め、そのうえで、現在予定している事業だけではなく、人件費や公共施設の維持運営費等の経常的に発生する経費や今後見込まれる事業についても目的や必要性、それに伴う効果等について検証する、今後も財政の健全化に努めて行きたい。

**再質問** 町長の財政健全化は、いつ頃達成する目標か？

**町長答弁** 一つ頃と直ぐ返事できない。一年一年事業をやる度に節約し、検討を重ねて財政を何とか無駄のない事業にして行くと、財政の一般財源の貯金を貯めて行くと、そういうことをしないとなかなか先に進みません。一年ごとの各事業、また事業だけじゃなくて、いろんな消耗品関係でも切り詰めるところは切り詰めて、頑張って貯金をして行きたい。

それが、いつになるのか私の在任中にはどこまでできるかは、まだはっきり言えません。

**再質問** どれくらい調整基金が貯まったら、健全か？

**町長答弁** 財政調整基金は、2年度の決算が出なければ確定しないですが、約3億ただ、借金の方は、70億億つです。借金は、70億と貯金が、バランスよくないとこれは財政健全化にならないと思う。

目標は半分って言うても、3億から何十億っていうのは無理な話です。1年に1億ずつでも貯めて行き借金も徐々に減らして行きつつ4年では、そこまでは到達しないだろうとは思っています。

何しろ財政を直ぐ健全化っていうのは無理な話。徐々に頑張ってください。

**再質問** 令和元年度の財政の健全化に対する指数の公表が、数値的には概ね良好という判断がされている。

野崎町長が公約は、財政健全化と大間町の財政は悪化の一途に向っている認識だったのか？

**町長答弁** 立候補時には、基金が7億、8億円借金も70億今は、基金が3億です。何とか元に戻したい。

**再質問** どのようなことをすれば、削減して基金が増えるか？

**町長答弁** 歳出は、予算をとにかく切り詰めて、無駄のない事業をして行く、消耗品や細かい面でも節約するということをして歳出を抑える。

歳入は、補助金を活用し事業を進めて行く。

**再質問** 町長が当選された時にマグロ公会館を建設したいとマグロの町として明らかにしたいと財政健全化と逆方向では？

**町長答弁** マグロ公会館を建設するっていうのは、観光客を誘致して収入を得たというところで公約に載せました。

それが、現実にならなければ、建たないとまた何も前に進まないわけで、収入

がなくなるわけ、何とかして観光PRのためには、収入を得たい。

**再質問** 建てる気持ちはあるか？

**町長答弁** あります。

**再質問** 財源は？

**町長答弁** まだ考えていません。

**再質問** 4年間の間に道筋は付いた今、70億借金があった、これを建設して、維持費等で、ひっ迫されると個人的には思う、どういイメージのマグロ公会館？

**町長答弁** どういうイメージかというと。

**再質問** マグロ公会館の身です。

**町長答弁** マグロの町、大間ですから、そこで見ると何かを見る、体験するとかですね、買い物ができるそういうのをイメージしています。

**再質問** 収益を得て、そこで維持費をクリアすれば負担がかからないと思うが、そういうイメージのマグロ公会館？

**町長答弁** 維持管理費は当然かかります。建設費をまずどうするかという問題を、任期中には考えたい。

**再質問** 建てる予定地は？

**町長答弁** 最北端が浜町

**再質問** 浜町の意図は？

**町長答弁** ブルーマリ

**再質問** フェスティバルとか、マグロまつりで、近辺にマグロ公会館があれば便利、お客さんもくるんじゃないかなというイメージで考えておりました。

# 全員協議会

〔令和3年4月10日〕

案件

一、大間町新型コロナウイルスウィルスワクチン接種計画について

(接種実施計画)

接種対象者は、医療従事者一五三人、高齢者一八三三人、基礎疾患を有する者・高齢者施設等従事者及び右記以外の16才以上の者二五四七人となっている。想定接種見込数(60%)二七〇〇人と見込んでいます。接種スケジュールは、4月～9月までとなっている。今後は土・日も行う予定であり、スケジュールの期間が短縮となることもある。



〔令和3年5月27日〕

案件

一、大間町特別職職員の給与の特例に関する条例について

(要旨)

本案は、「笑顔満開のまちづくりを指す政策」実現のため、一定期間において、特別職職員の給料月額の特例を定めるものである。

期間は令和3年7月1日から令和4年3月31日まで、町長は15%減額(七二三、〇〇〇円→六一四、五五〇円)、副町長は10%減額(五七七、〇〇〇円→五一九、三〇〇円)、教育長は10%減額(五二二、〇〇〇円→四七〇、七〇〇円)となる。但し、期末手当基礎額には、適用しない。 ※本条例は六月議会定例会で議決された。

〔令和3年6月24日〕

案件

一、新型コロナウイルス感染症対応地地方創生臨時交付金を活用する事業について

(1) 小中学校・幼稚園水飲み場自動水栓化事業

(事業内容)

大間小学校14カ所、奥戸小学校8カ所、大間中学校5カ所、大間幼稚園13カ所の自動水栓取付。事業費は二百五〇万三千円となる。

(2) 分散学習に係る教育ソフト購入事業

(事業内容)

大間中学校が分散学習を行うにあたり、不足する25人分の教育ソフトを購入する。事業費は二百九万円となる。

(3) 大間町商工事業者支援対策臨時給付金事業

(事業内容)

町内商工事業者の売上げが減少し、事業継続に支障が生じている事業に対し、事業継続のために支

援として臨時給付金を支給する。対象事業者数は三二〇事業者で一事業者あたり10万円とする。対象事業者は、令和3年1月から5月までのいずれかの月の売上収入が前年又は前々年の同月と比較し20%以上減少している商工事業者を対象とし給付する。但し、申請にあたっては、色々な条件をクリアしなければならぬ。又、業種の内訳は次のとおりとする。

業種内訳	件数
宿泊業・飲食サービス業	57件
サービス業	16件
(他に分類されないもの)	4件
医療・福祉	4件
運輸業・郵便業	6件
卸売業・小売業	67件
学術研究・専門・技術サービス業	6件
漁業	4件
教育・学習支援業	3件
金融業・保険業	1件
建設業	56件
情報通信業	1件
生活関連サービス業・娯楽業	18件
製造業	27件
電気・ガス・熱供給・水道業	1件
農業・林業	2件
不動産業・物品賃貸業	32件
予備	12件
合計	320件

# 特別委員会

〔令和3年4月5日〕

案件

〔大間町公共施設配置計画策定・建設特別委員会〕

一、大間消防署庁舎建設について(報告)

(町長報告の概要)

先般、私と担当者及び消防職員で最近、建設された平内町消防署を視察してきたが、大間町が計画している消防署と約同じような規模で、入札方式は、プロポーザル方式で行っており、事業費が削減されたとの報告があった。この報告を受け、議会としても視察研修をすることとした。

〔令和3年5月27日〕

案件

〔大間町公共施設配置計画策定・建設特別委員会〕

一、(仮称)複合施設建設事業について

(町長報告の概要)

令和2年度に於いて、建築基本設計が終了したことに伴う平面図等の説明と今年度から発注する実設計及び令和4年度事業完了までの行程の説明があった。又、複合施設建設の総事業費(予定)の報告もあり、総事業費予定額は11億61万9千円と報告があった。



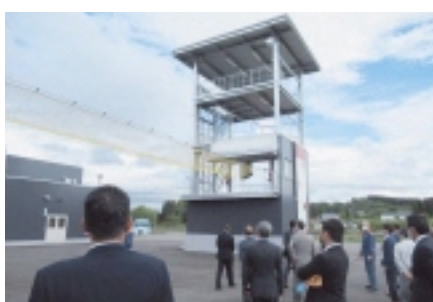
十和田湖 消防署



敷地面積：778.71㎡

施設概要

- 【庁舎】 建築面積：778.71㎡  
延床面積：861.52㎡  
構造：鉄骨造 一部2階建
- 【訓練塔】 建築面積：36.22㎡  
延床面積：126.27㎡  
構造：鉄骨造 4階建



**視察目的**  
新大間消防署庁舎建設に伴い十和田湖・平内両消防署を視察し職員の方々との意見交換を建設計画の参考を目的に視察させて頂きました。

視察研修では、新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底しており、議会から石戸議長、岩泉特別委員会委員長ら議員8名、町から野崎町長らが、参加しました。



平内 消防署



施設概要

- 【庁舎】 延床面積：1,821.19㎡  
構造：鉄骨コンクリート造 一部2階建
- 【訓練塔】 建築面積：延床面積：187.40㎡  
構造：鉄骨コンクリート造 4階建  
総床面積：2,021.31㎡



十和田湖・平内消防署の視察では、現場で働く署員との意見交換を参考に早期建設に、熟慮を重ね議論をさせていただきます。  
(記) 堺



編集後記

梅雨時期の今日この頃皆さんいかがお過ごしでしょうか。大間の町の風物詩でもありません、ウニ籠漁も終わります、漁業者の皆さんは此から昆布漁の季節となります。夏の暑さも此から本番を迎えます。

皆さんにおかれましてはコロナ禍の中でマスクや消毒それに加えて暑さ対策も考えていかなければなりません。大変だと思いますがこの危機を乗り越えなければ先は見えません。大間町からコロナウイルスを出さない為にも早くワクチンの接種を受けて一日も早くコロナウイルスが終息するようお願いいたします。  
(竹内勝雄)

議会広報編集委員

委員長

副委員長

委員

- 吉田 安男
- 佐々木 信彦
- 岩竹野 泉
- 堀内 信祐
- 野崎 信介
- 利雄 行介